



KYODO PAPER HOLDINGS



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月1日

上場会社名 株式会社共同紙販ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 9849 URL https://www.kyodopaper.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 郡司 勝美  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 木村 純也 TEL 03-5826-5171  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年9月30日)

## (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	7,981	25.8	14	—	36	—	15	—
2022年3月期第2四半期	6,342	2.9	△15	—	△7	—	△22	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 61百万円 (—%) 2022年3月期第2四半期 △8百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	22.95	—
2022年3月期第2四半期	△33.85	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	9,260	3,719	40.2
2022年3月期	9,691	3,691	38.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 3,718百万円 2022年3月期 3,690百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	13.6	80	—	100	626.7	60	△65.1	89.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
除外 1社（社名）わかば紙商事株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	735,344株	2022年3月期	735,344株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	65,767株	2022年3月期	65,767株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	669,577株	2022年3月期2Q	669,577株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.2
(1) 経営成績に関する説明	P.2
(2) 財政状態に関する説明	P.2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P.2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P.3
(1) 四半期連結貸借対照表	P.3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P.5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P.5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P.6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P.7
(継続企業の前提に関する注記)	P.7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P.7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、コロナ感染症の規制が緩和されたものの、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や急激な円安進行による資源価格の高騰等、引き続き経済活動が抑制され厳しい環境が続きました。

国内紙流通業界におきましては、原燃料価格の高騰や物流コストの上昇を背景として、製紙メーカー各社の2度にわたる大幅な価格修正が実施され、販売価格への転嫁が進展いたしました。しかしながら、製造コストが想定を上回る水準で推移していることから、更なる価格修正も予想されるところであります。

このような状況下で当社グループは、市況動向を丁寧に説明しながら適正価格販売を推進するとともに、期初に新設した産業用紙分野の販売に注力し、物流子会社とも連携して収益改善に取り組んで参りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高7,981百万円（前年同期比25.8%増）、営業利益14百万円（前年同期は15百万円の損失）、経常利益36百万円（前年同期は7百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益15百万円（前年同期は22百万円の損失）となりました。

売上高（連結消去前）をセグメント別にみますと、洋紙卸売事業が7,932百万円（前年同期比25.8%増）、物流事業が146百万円（前年同期比6.5%増）、不動産賃貸事業が55百万円（前年同期比43.3%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて430百万円減少し、9,260百万円となりました。これは主に、現金及び預金が220百万円増加し、受取手形及び売掛金が675百万円減少したためであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて458百万円減少し、5,541百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が363百万円、電子記録債務が27百万円、繰延税金負債が58百万円それぞれ減少したためであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて27百万円増加し、3,719百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が45百万円増加し、利益剰余金が18百万円減少したためであります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2022年5月10日付「2022年3月期 決算短信」で公表した通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	781,812	1,001,912
受取手形及び売掛金	3,416,346	2,740,899
電子記録債権	789,952	693,307
商品	1,246,282	1,406,927
未収入金	488,363	524,739
その他	68,781	42,584
貸倒引当金	△1,570	△342
流動資産合計	6,789,969	6,410,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	780,800	761,235
機械装置及び運搬具（純額）	49,068	37,604
土地	956,795	956,795
その他（純額）	10,385	10,054
有形固定資産合計	1,797,050	1,765,689
無形固定資産		
のれん	239,142	219,213
ソフトウェア	77,946	75,224
無形固定資産合計	317,089	294,438
投資その他の資産		
投資有価証券	374,966	436,189
出資金	221,261	219,721
繰延税金資産	114,140	56,620
その他	77,438	78,282
投資その他の資産合計	787,806	790,813
固定資産合計	2,901,945	2,850,941
資産合計	9,691,914	9,260,968

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,266,085	4,902,465
電子記録債務	179,150	151,951
賞与引当金	15,325	15,122
その他	115,480	120,395
流動負債合計	5,576,042	5,189,933
固定負債		
退職給付に係る負債	307,198	298,315
繰延税金負債	58,216	—
その他	58,992	53,659
固定負債合計	424,407	351,974
負債合計	6,000,450	5,541,908
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,063,526	3,063,526
利益剰余金	802,150	784,037
自己株式	△238,756	△238,756
株主資本合計	3,726,919	3,708,806
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△36,230	9,516
その他の包括利益累計額合計	△36,230	9,516
非支配株主持分	775	737
純資産合計	3,691,464	3,719,060
負債純資産合計	9,691,914	9,260,968

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	6,342,526	7,981,549
売上原価	5,545,197	6,947,066
売上総利益	797,328	1,034,482
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	280,046	394,953
賞与引当金繰入額	5,323	13,307
退職給付費用	18,557	20,023
減価償却費	25,551	34,095
その他	483,655	557,238
販売費及び一般管理費合計	813,134	1,019,618
営業利益又は営業損失(△)	△15,805	14,864
営業外収益		
受取利息	1	3
受取配当金	13,920	15,753
設備賃貸料	3,868	5,047
貸倒引当金戻入額	2,754	1,227
保証債務取崩額	992	363
助成金収入	60,624	—
その他	2,797	4,194
営業外収益合計	84,957	26,591
営業外費用		
手形売却損	2,661	3,991
支払手数料	1,000	1,000
休業手当	73,151	—
その他	40	384
営業外費用合計	76,853	5,376
経常利益又は経常損失(△)	△7,701	36,080
特別損失		
減損損失	—	9,283
特別損失合計	—	9,283
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△7,701	26,796
法人税、住民税及び事業税	9,806	12,163
法人税等調整額	5,195	△695
法人税等合計	15,001	11,467
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△22,703	15,328
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△36	△37
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,666	15,365

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△22,703	15,328
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,299	45,746
その他の包括利益合計	14,299	45,746
四半期包括利益	△8,404	61,075
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,367	61,112
非支配株主に係る四半期包括利益	△36	△37

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。